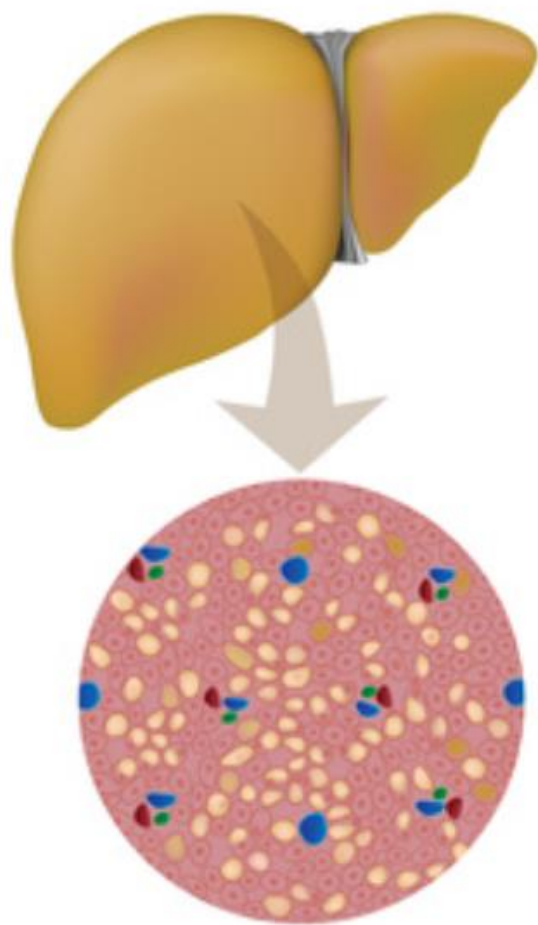


脂肪肝における適度な飲酒について

近年、非アルコール性肝疾患（NAFLD） / 非アルコール性肝炎（NASH）の患者さんは増え続けていますが、その2/3は適度なアルコールを飲み続けています。



NAFLD/NASH 患者さんを平均47か月観察した結果、1日2杯以下の適度な飲酒でも、飲まない人に比べて脂肪肝の改善率が低く、NAFLD/NASH の治癒率が低くなることが肝生検の結果明らかとなり、研究結果の詳細が Clinical Gastroenterology and Hepatology 誌に掲載されました。



心血管疾患の患者さんには適度な飲酒がよいとされていますが、脂肪肝の患者さんにはすすめられないようです。

